

北海道新聞 2010 年 6 月 8 日

< I T 研修生 300 人募集 >

道在宅就業支援センター ひとり親、障害者向け

低収入に悩むひとり親と障害者に情報技術（ I T ）を教えて在宅の仕事を紹介し、経済的自立を目指す「道在宅就業支援センター」は 7 日、 I T 研修生計 300 人の募集を始めた。

同センターは札幌市中央区に開設され、8 月、10 月、12 月に開講し、半年間の基礎訓練後、最大 10 カ月の応用訓練を行う。パソコンで文書打ち込みなどの経験がある人が対象の A コース、パソコン経験の少ない人の B コース、1 日の訓練時間が短い C コースがある。A、C コースは 3 期とも各 30 人、B コースは 8 月 30 人、10 月と 12 月は各 45 人を募集する。

訓練中も A、B コースは最大月 5 万円、C コースは同 3 万円を支給。一定の熟成度に達した人には、ホームページ（ H P ）制作やデータ入力などの仕事を紹介し収入につなげる。

応募は、ひとり親か障害者に限る。各市町村の窓口や道 H P などから入手できる申込書などを記入し、

〒060-0031 札幌市中央区北 1 条東 8 丁目 道母子寡婦福祉連合会 に郵送する。

8 月分は 6 月 24 日、10 月分と 12 月分は 8 月 23 日、締め切り。

問い合わせは、道母子寡婦福祉連合会フリーダイヤル 0800・800・3883 へ。